



市民生活を脅かす

厚木基地周辺の

航空機騒音

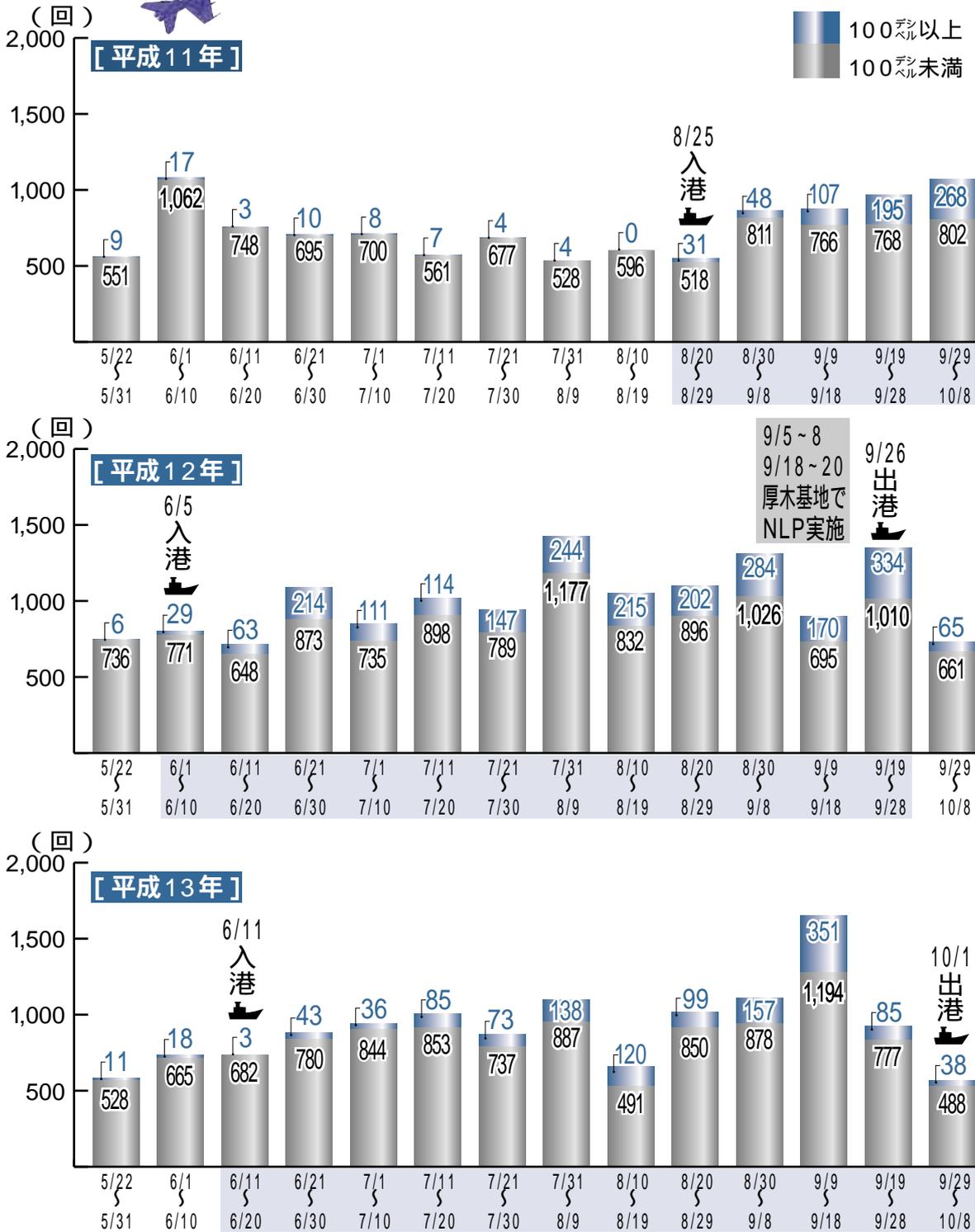
米空母キティホークが6月11日に横須賀に入港して以来、厚木基地周辺ではその艦載機による激しい騒音が続いています。

キティホークが2年連続で夏期に入港したため、今年の夏も激しい騒音が、わたしたちを苦しめました。また、今年は9月11日に米国本土で同時多発テロ事件が発生し、全世界に衝撃を与えました。それ以降、キティホークとその艦載機は、通常と異なる動きを見せています。

今回の特集は、夏期に集中した今年の艦載機の飛行とテロ事件発生後の厚木基地とキティホークの動向について解説します。



夏期における過去3年間の騒音測定回数



騒音測定回数は滑走路北約1kmの住宅地で70デシベル以上が5秒以上継続した回数です。

とがグラフから読み取れます。

上の激しい騒音が大幅に増加すること

音被害が増大しました。

キティホークが横須賀に入港すると、ジェット戦闘機による100デシベル以上の激しい騒音が大幅に増加すること

機騒音が激しくなります。

夏期における厚木基地の航空機騒音の状況を過去3年間で比較すると、昨年と今年の2年間は、夏期を通してキティホークが横須賀に入港し、その艦載機が厚木基地に常駐していたため、キティホークが8月下旬まで入港しなかった一昨年と比べ、騒音被害が増大しました。

キティホークが横須賀に入港すると、ジェット戦闘機による100デシベル以上の激しい騒音が大幅に増加すること

今夏の航空機騒音の状況

厚木基地周辺の航空機騒音は、横須賀を事実上の母港とする米空母キティホークの動向に左右されます。

横須賀にキティホークが入港すると、それと前後して、艦載機約70機が厚木基地に飛来し、空母が出港するまでの間、飛行や離着陸を繰り返します。

同艦載機は大きな騒音をもたらすジェット戦闘機が中心のため、厚木基地周辺では通常時よりも航空機騒音が激しくなります。

夏期における厚木基地の航空機騒音の状況を過去3年間で比較すると、昨年と今年の2年間は、夏期を通してキティホークが横須賀に入港し、その艦載機が厚木基地に常駐していたため、キティホークが8月下旬まで入港しなかった一昨年と比べ、騒音被害が増大しました。

キティホークが横須賀に入港すると、ジェット戦闘機による100デシベル以上の激しい騒音が大幅に増加すること

とがグラフから読み取れます。